



学校だよりNO28

令和3年10月29日

児童数 473人

薫っ子



文責 校長 古川 次男

就学前子育て講座より

27日(水)は、次年度入学児のための「就学時健康診断」を実施しました。今のところ、本校へは約70名の入学予定児があります。子どもたちは、学校医による検診をしていただいたり、知的発達スクリーニング検査を行ったり、緊張の時間を過ごしていきました。その間、保護者の皆さまへは、「就学前子育て講座」ということで、学習会を実施しました。

小児科医を講師としてお招きし、「食物アレルギー」「入学前に身に付けさせたい生活習慣」「子どもとのコミュニケーションの取り方」について、約1時間お話をしていただきました。その中で、小学校に入るまでにできてほしいこととして、



1 早寝・早起き・朝ごはん

- 早寝：小学校低学年なら9時前（高学年でも9時半）
- 早起き：起こさなくても6時には起きてくる
- 朝ごはん：「おなかがすいた」と起きてくる
 - ポイントは早寝である。早寝をすると自然と早起きになり、おなかもすいてくる。できれば、大人も寝てほしい。あるいは、いったん寝てほしい。そうすることで、子どもにも早寝の習慣をつけさせてほしい。

2 しつけの3原則

- へんじ
- あいさつ（ありがとう、ごめんなさいも含む）
- くつをそろえてぬぐ（整理整頓の第一歩）
 - 「言われなくてもできる」まで、教え続けましょう。

3 お手伝い

- 自分から進んで、お手伝いができる
- 自分のことは、自分でやる習慣がついている
- 家族の中で、自分の役割分担がわかる

をあげていました。基本的な生活習慣を身に付けるためのとても大事なことばかりです。例えば、2の「へんじ・あいさつ・くつそろえ」などは、大人になっても社会人として当然身に付けておくべきことだと思います。入学前までだけではなく、小学校生活を送っている本校の児童のみなさんにも、しっかりと身に付けてほしいことと思い、保護者の皆さまへもお伝えしたいと思います。